こすど公民館報

発行所　小須戸町公民館
発行人　間野良知
発行日　毎月15日
一部15円
印刷所　昭栄堂印刷所

# 4カ月間で126試合を消化！
# 第7回ナイターリーグ戦が終了す!!

## ～少年野球大会・秋季野球大会も無事終了～

おつかれさまでした！
まさに、この一言で表現される長いリーグ戦が終了しました。

去る五月七日に開幕された、第七回町長旗争奪ナイターリーグが、九月十二日、無事閉会式を行いました。

プレーボールから、ゲームセットまで、約四カ月間、百二十六試合を消化した訳ですが、この成績いかんで、来年各ブロック間で、上ったり、下ったり……

成績は次のとおりです

◎Aブロック
優勝ー勤協サニー
準ク一日の出クラブ
三位ー四葉クラブ

◎Bブロック
優勝ーモンスターズ
準クーニット吉川
三位ー中央クラブ

◎Cブロック
優勝ー小向清流
準クー金山
三位ーニューナイン

### 第五回ライオンズクラブ旗争奪 少年野球大会

去る九月十五日の敬老の日は、さわやかな好天に恵まれ、同大会も大いに盛り上りました。

大勢の豆選手と、熱心に応援する父兄、また、先生方も駆けつけて、楽しい一日となりました。

来年も、盛人に行いたいと、父兄、先生方、連盟の役員各位は、子どもたちそっちのけで、鬼の

### 第七回町長旗争奪 秋季野球大会

去る九月二十一、二十三の二日間にわたり、二十七チームが参加して標記大会が行われました。

同点で時間切れのためお互い九人同志のジャンケンで勝敗をつける接戦や、大差のついた試合など、決勝までの二十六試合を二日間、二会場で熱戦がくりひろげられました。

成績は次のとおりです

優勝ー勤協サニー
準クー山惣クラブ
三位ー四葉会
〃　ーニット吉川

以上、今年予定されていた各種大会が無事終了し、各チームとも来年にそなえて、これから冬季トレーニングに励むことになります。

ご苦労さまでした。

## 北山さまの置物

おやまつしろう

老いを知らぬけやきの巨木
つかれることなく
命永らえて明日も又
若さは　芽ぶきの春の華
彩りは　秋の日の金色の舞
黙して立つ　巨大なけやきは
饒舌の人を　あざ笑う
限ることなき　もろもろのことを
胸の奥深く　たたみこむ
燃ゆる太陽に向う夏の深緑
吹雪に荒狂う　冬の夜のこずえ
斗い抜いて　北山さまの置物
誰でもいい　心の振り出しを求めて
この木の下に来て　佇むがいい
広がる根張りの妖しさに
何事も　すい上げられて音もなし
けやきに抱かれて　鳥がなく
人の生きざまの短かさをなく
けやきよ　過去を話しておくれ
語りつくせない途中
私は快よい　眠りにつくだろう

## 【町民運動会のご案内】
## さあ！あなたの出番です!!

楽しい種目がいっぱい！
賞品・参加賞もいっぱい！

町制施行九十周年を記念して、今年は、人でも多く参加できるように、計画しました。

ご家族そろってお気軽にご参加下さい。

日　時＝十月十九日（日）午前九時開会
会　場＝中学校グラウンド（雨天ー町民体育館）

笑うような話をしていたとか――

皆さんも、来年もまた未来の大選手を応援に来て下さい。

成績は次のとおりでした。（写真下）

優勝ーV3チーム
準クー矢代田Aチーム
三位ーコスド六の三
〃　ー横水チーム

## 第一回新潟県スポーツ少年団サッカー大会盛大に開催さる

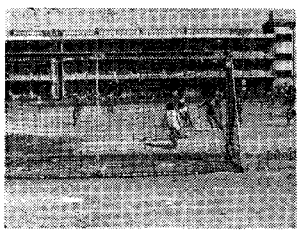
### 小須戸イレブン健斗!!

つきぬけるような青空のもと去る九月二十八日小須戸中学校グラウンドにおいて、第一回新潟県サッカースポーツ少年団サッカー大会が開かれた。県スポーツ少年団本部長関川信二氏のあいさつに続いて、五十嵐町長さんの祝辞と激励のことば、さらに佐藤町議会議長さんの激励のことばをいただき十時三十分キックオフ、二面のコートに色あざやかなユニホームが白球を追い、随所にハッスルプレーや珍プレーが続出、四十分の試合時間もあきさせず、チビッ子選手の健斗ぶりもさることながら応援にかけつけたママさんの黄色い声援ぶりが一きわ印象に残った。当町では本年運動公園に芝生のサッカー場が完成、おそまきながらサッカー熱にも拍車がかかってきているだけにこの大会の意義は大きい。

試合結果は試合経験に一日の長がある長岡サッカースポーツ少年団が五・六年の部、四年以下の部ともに優勝、ライオンズクラブ寄贈のトロフィーを獲得、わが小須戸町サッカースポーツ少年団は両部とも三位に入賞、健斗した。小須戸イレブンはきたる二十六日新潟市において開かれる第九回新潟県小学生親善サッカー大会に出場するため、毎日練習に余念がなくがんばっている。

◎新設の新津南高校のサッカー部の健斗とあわせて町民のみなさんの温かい御支援と御激励をお願いします。

なお、当日は第十二回新潟県スポーツ少年団剣道大会も小須戸小学校体育館で開かれました。



## スポ少剣道大会行わる！

～各種大会で健闘～

◎第一回下越地区スポ少県予選

○中学生の部　三位
〃　女子の部　〃
○小学五～六年の部二〃
○小学四年以下の部三〃
（三位まで県大会出場）

◎第十二回スポ少県大会

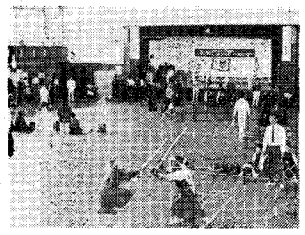
○中学生男子、一回戦で十日町に二―三が惜敗
○中学生女子、Aブロック予選で二位、決勝で高田城西に敗け、三位
○小学生五～六年の部で決勝で東三条に敗け、三位。
○小学生四年以下の部で高田Bに敗け入賞できず。

◎第十五回県内少年剣道練成大会

小学生三～四年の部、五～六年の部とも健闘したが、準々決勝で敗退し、優秀賞となる。

中学生男子の浅見君が準決勝で負け、三位。

中学生女子の矢部さんが、決勝で負け、二位



## 「矢代田分館だより」
## 山の手運動会

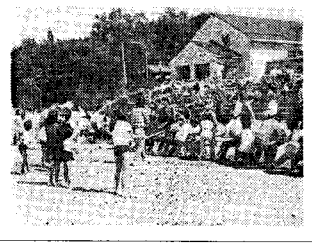
雨にたたられて、二回も延期された山の手運動会は、ようやく九月二十八日に開催されました。

待った甲斐があって、当日は雲一つない日本晴れでグラウンドコンディションも上々。花火が打ちあげられ、広報車が走り廻るや、町民の出足も早くやく四百人の方々がつめかけて下さいました。

しかし、他団体の行事と重なったため、召集係は選手集めに大へん苦心されたということです。

ドジョウつかみとかビール飲み競争など趣向をこらした種目に観衆は大よろこび。つな引きや年齢別リレーになると各チームの対抗意識はこの上なく盛り上がり、ピーンとはりつめた空気が会場にただよいました。

結局、矢代田Bチームが昨年に引き続いて優勝し、午後四時ころ運動会の幕を閉じました。



## 教育を語る会
### 開催のご案内

～勤労者協議会～

左記の要項により、教育を語る会を行いますので、多数ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

△記▽

◎教育を語る会
日　時＝十月十七日金曜午後七時より
会場＝矢代田公会堂
・記念講演
「新津南高校を守り育てるには」
・講師＝新津南高校
本間校長先生
同高校　長島　先生
小須戸中　小熊　〃
新津一中　佐藤　〃
主　催＝小須戸町勤労者協議会
後　援＝小須戸町教育委員会・小須戸中学校PTA・在住高校生保護者協議会

## 恒例！秋のサービス旬間
～東北電力～

東北電力では、誠意ある対話活動並びに、地域の人々の立場に立ったサービス活動を重点目標に秋のサービス旬間を実施しております。

期間＝十月十三日～十月二十二日
・10／13ー防犯灯の寄贈
外灯昼行燈の点検調査
・10／17ーアドバイザー懇談会・公共施設の電気設備点検（保育所）
・0／21ー地域各界代表者懇談会　冬季対策特別巡視

## なつかしい！幼稚園以来の再会
～両小親善運動会～

恒例の、両小学校親善運動会が秋晴れの十月九日、矢代田小グラウンドで開催されました。

今大会は、五年男子百米で上位三名と、同走り高跳びと五年女子八百米で各々一位が本大会記録を更新。中でも、五年の土田豪君は百米で十三秒五、走り高跳びで一米三十一、同じく五年の西村健一君が百米十三秒八と県大会記録に匹敵する好記録をマークしました。

## 文化講演会開催のご案内
## 戸川猪佐武氏来る!!

日　時＝十月二十九日（水）午後七時より
会　場＝中央公民館三階大ホール
演　題＝八十年代の内外情勢と政治課題
講　師＝政治評論家・戸川猪佐武殿
主　催＝小須戸町・小須戸町商工会

## スポーツ行事ご案内

◇町民庭球大会
日時＝十月二十六日
午前九時開会
（雨天　十一月九日）
会場＝堤外地庭球コート
申込＝十月二十二日までに中央公民館へ。
参加費＝無料。
その他＝ラケットのない方は貸します。

◇婦人バレー大会
日時＝十月二十六日
午前八時三十分開会
会場＝町民体育館
申込＝十月二十一日までに教育委員会へ。
参加料＝無料。
その他＝既婚婦人。平均二十五才以上。

◇町民卓球大会
日時＝十月十六日
午前九時開会
会場＝町民体育館
申込＝十月十日までに中央公民館へ。
その他＝団体戦は男子二名、女子一名で編成
団体戦に出場する人は個人戦は無料。

## 軟式テニスをやりませんか？
～初心者大歓迎～

十月より十二月まで、クラブでは軟式テニスを初歩より行います。

毎週火曜日の午後七時三十分より、町民体育館で行いますので、ご希望の方はぜひどうぞ。

◎年会費は二千円です。
（保険料含）
（小須戸トレーニングクラブ）

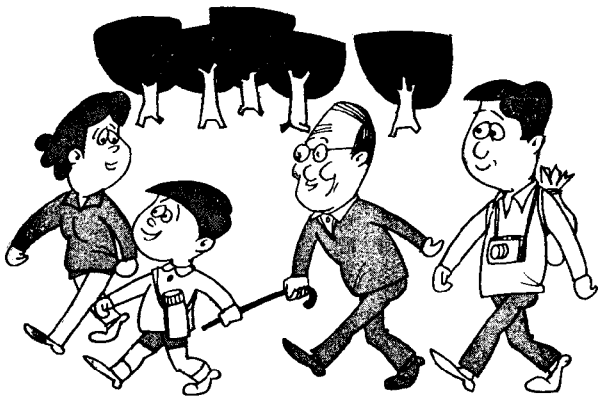
**第9回町民駅伝大会**　日時＝11月2日（雨天決行）　出発－10時40分　（中学校グラウンド）

# 歩け歩け健康づくり！みんなで参加しよう

# 健康ハイキング！

## ～フクロウハイキングもありますゾ～

いつでも、どこでも誰にでもできる――
運動の第一歩は、まさに歩行からです。
さあ！みんなで一緒に歩きましょう。
町では、健康づくりの一環として、次の要項により、町民総参加の健康ハイキングを実施いたします。
ふるってご参加下さい
〈記〉
主　催＝小須戸町・小須戸町教育委員会・小須戸町健康づくり推進協議会
対　象＝全行程歩ける人
但し、小学生以下は保護者同伴。
目的地＝大沢林道（往復十キロ）
期　日＝十一月三日
・午前九時三十分に中央公民館前集合
・山の手地区は午前十一時に矢代田保育所へ集合。
申込み＝十月二十五日までに役場町民生活課へ。
その他――
・雨天の場合は中止。
・はきものは、底の厚いはきなれた靴がよい。
・昼食、飲物等は各自で持参（お汁がでますので食器を用意下さい）
◎参加者全員に記念品を差し上げます。



**コース**－中央公民館－ガス供給所－矢代田保育所－林道三叉路・中食－天ケ沢－横川浜－中央公民館・解散。

**歩け歩け！フクロウハイキング**
～集合!!午前〇時～
期日＝十月二十六日
午前〇時出発
集合＝中央公民館前
コース＝中央公民館－水田－鎌倉－金山－竜玄－うでこき－中央公民館（解散）
到着＝二十六日朝四時頃
持物＝雨具、セーター、電池等。
その他――
・往復約十五キロ
・申込みは二十四日までに中央公民館へ。
・雨天の場合は中止、公民館前に貼り紙します
主催＝小須戸町ハイキングクラブ

## クラシック＆ジャズ
## レコードコンサートのご案内
お気軽においで下さい
～オーディオと音楽を楽しむ会～

**◇クラシック**
日時＝十月十七日（金）
午後七時三十分～
会場＝公民館視聴覚室
曲目＝マラゲーニヤ・グリーンスリーヴス
ドリゴのセレナード・その他
音楽を一人でも、多くの人たちにという言葉どおりに、楽しいボストン、ポップス、オーケストラの「フイードラー指揮の夕べ」にしました。
誰でも一度は聞いたことのある懐かしい曲、美しいメロデイ、肩のこらないプロムナード・コンサートに、ぜひおいで下さい。（担当・親松）

**◇ジャズ**
〝ピアノ特集〟
日時＝十月二十五日（土）
午後七時三十分～
会場＝中央公民館二階視聴覚室
曲目＝チック・コリア
マル・ウオル・ドロン
その他

## わが〝故郷〟を発表！
## 少年の主張大会で優秀賞
～小須戸中三年の石黒孝君～

去る八月二十六日、新潟市民会館に於て、新潟県少年の主張大会三市中蒲地区大会が盛大に行われました。
この大会は、中学生が日頃考えている意見を発表することにより、少年の健全育成に対する地域の理解を深めようと開催されたものです。
発表者は中学生で、三市中蒲地区から選ばれた十一人の生徒で小須戸中学からは「わが故郷」と題して三年一組の石黒孝君が発表しました。優秀賞に選ばれた「わが故郷」は故郷のよさ、郷土に対する愛着心が、少年らしい明るさでよく表現されていました。

### わが故郷

小須戸中学校
三年一組　石黒　孝

父の転勤で今は小須戸町に住んでいるが、ここへ来る前は上越市に住んでいた。父の転勤という思いもかけない出来事によって、故郷を離れなければならないということが残念に思えてならなかった。
ぼくの故郷上越市は、新潟県南西部に位置する人口十二万人の商工業都市である。おもな産業は金属・化学、で地場産業は、スキーの製造と、テーブルクロスにするバテンレースが中心である。
スキーは、明治四十四年オーストリヤのレルヒ少佐が金谷山でスキー術を教えたことから、スキーが作られるようになったと言われている。
ここで、ぼくが故郷上越で過ごしたことを季節に分けて語ろうと思う。
妙高山のはね馬で、ぼくは春が来たんだなあと感じていた。はね馬とは雪のつもった山に、馬がはねているような形が山はだにできるから、こう呼ばれている。
ふきのとうがでて、つくしがでてくるころになると、高田城跡公園の夜桜を見に行きたくなるのであった。この夜桜は、たいへん美しく、日本三大夜景の一つになっている。いよいよ桜シーズンになると、ぼくの心はうきうきして、毎朝、新聞の桜だよりを読み〝満開〟という字がでるのを待ち遠しく思った。満開となると、ぼくは急いで夜桜を見に出かけた。こんなころは雪の重圧から解放され、そのことを忘れることができるのである。
暑くなるとよく友達と海へ出かけた。海はたいへん近くにあり、きれいな海で澄んでいる。海は夏の暑さを忘れさせ、すがすがしい気分になれる海で夕方まで泳ぎ、その後、友達といっしょに〝われは海の子白波の…〟と、われは海の子を歌って家へ帰った。それまではよいのだが、家へ帰ると母はよく怒ったなにしろ、ズボンをはいたまま泳ぐからズボンはぬれてよごれ、ポケットには、砂が入って洗たくするのにたいへんだからである。それも、二～三回ならよいのだが、のべつまくなしに泳ぐから、母も怒るのであった。
「中学生のくせに」が、母の口ぐせだったが、海で泳ぐのがとりこになって、やめられないのであった。
また、上越まつりが始まると、祇園太鼓の響きにつられて、つい街中へ足を運んでしまう。みこしや山車が夜に街中をねり廻る雄大な姿や、屋台ばやしや大民謡流しのにぎやかさは忘れることができない。
秋には家族でいっしょになってキノコとりに行った。父はキノコのことをよく知っていて、毒キノコは九分九厘とらない父のあとについてキノコとりをしていたが、ぼくは、足をすべらせて、足を岩で切ってしまい父母を心配させた。このときの態度の無謀さに痛感し、慎重な態度をとるべきだと、自分に恥じた。
雪が降りだすと、はやく積もってスキーをしたいなあと思うのだが、大雪になって、なんとなく身動きがとれない感じになると、早く春になってもらいたいという心になったものだ。スキーは金谷山が市内にあるからそこですべったり、家ですべったりした。この金谷山はスキー発祥の地で全国に知られている。またかまくらをほったり、雪合戦を友達とよくやっていた。特にかまくらはこわれないよう注意して作った。その中でもちを焼いて食べたり、ゲームをしたりしたのは印象に深い。
大雪になっても、雪の重圧の心をわずかながらやわらげるのが、がんぎだ。わずかの屋根を出すだけで雪害を防ぎ、人の往来に役立つこのがんぎ並木は雪国ならではの光景だ。また〝この下に高田あり〟という大雪を表すこの言葉は有名である
ほかに、信越化学の爆発で大被害を受けたことや、ぼくが学校で二回も大けがをして父母を心配させたことも故郷の思い出である。
こんなに思い出のつまった故郷を離れなければならないなど、とだれが予期していたことだろう父から
「小須戸へ転勤になってしまった……。」と言われたとき、ぼくの心はたいへん痛んだ。なんでここを離れなければ……と。
小須戸町へ来てはや半年。九分九厘小須戸町民として定着した。飲みなれぬ水も飲め、地域にも人々にもとけこめるようになった。
ぼくは、小須戸町を第二の故郷としようと思っている。あと一厘突き進み、小須戸町民として、はっきり自覚をもてるように努力すれば、第二の故郷も夢ではなくなる。
何年か、何十年かはわからないが、絶対に第二の故郷にしてみせる。そうしなければならないんだ
故郷で過ごした十四年間。それは、人生のアルバムとして、心のアルバムとして、アルバムのページに残り、一生消えない印象的なものとして胸裏に焼きつくであろう。
また、故郷で見聞したことや、経験したことを身にしみて感じ、そのことを忘れないことも大切である。
本当の故郷の意味。それは、いつまでも故郷を忘れずに、思い、したい続け、故郷の美しさ、そこで作り出したさまざまな思い出を永遠のものとして心にとめる。そして心の中で、よい故郷を作り上げ、それを守ることが本当の故郷を思う心なのであり、本当の故郷の意味なのである。

## 《文化祭行事のご案内》
## 今年も多彩な催し物を行います
～楽しいことがいっぱいです。ぜひどうぞ～

昭和五十五年度の文化祭を、次の要項により開催いたします。
ご家族おそろいで、ごゆっくりお楽しみ下さい
なお、美術展覧会については、一般各位の作品を多数ご出品下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。

**◇美術展覧会**
日時＝十一月二～三日
午前九時～午後九時
会場＝中央公民館三階大ホール

**◇アマ無線公開実験**
日時＝十一月二～三日
会場＝〃　一階ロビー

**◇おでん屋さん**
日時＝十一月二日
売り切れ次第閉店
会場＝〃　二階会議室

**◇健康づくりコーナー**
日時＝十一月二～三日
会場＝〃　二階学習室

**◇米製品紹介コーナー**
日時＝十一月二～三日
会場＝〃　二階フロア
※新潟の代表米〝コシヒカリ〟を限定無料配布いたします。
ご希望の方は、お早目においで下さい（二日）

**◇チャリティ喫茶店**
日時＝十一月二日
会場＝〃　二階視聴覚室

**◇恒例！モチつき大会**
日時＝十一月二日
午後一時～

**◎山の手文化祭**
日時＝十月二十六日
会場＝矢代田小学校

**◎学校関係**
・小須戸中学校（11／2）
・〃　小学校（11／2）
・矢代田小学校（10／26）

### 美術展覧会ご案内

・応募資格――小須戸町在住又は勤務する者。
但し、高校生以下除く
・作品――各部門とも一人二点以内。
・内容――日本画・洋画・書道・写真・工芸・彫塑
・詳細は、中央公民館事務局へお問い合せ下さい

## こどもクイズ
### さあ！考えて!!

つぎの問題の□の中に答えを書いて公民館へ。
答え・住所・氏名・学年クラスをはっきり書いてハガキで送って下さい。
正解者の中から五名の方に賞品をお贈りします。
一問　十月は神無月十一月は□日。
二問　一ケ月三十日の月は二、四、六、九、□□
三問　文化の日は十一月□日。
前号の正解は
一問　五　二問　三
三問　五
抽選の結果、次の方々に賞品をお贈りしました。
横川浜　横山三七子一年
水　田　高井　美幸二年
本町一　加藤　亮四年
矢代田　安藤恵美子五年
〃　西須　千春〃
毎々、たくさんのご応募をいただきありがとうございます。
応募のハガキにクラスもはっきり書いて下さいね。

## 中学生文芸

### ぶどう園吟行

俳句クラブ

昼近くぶどう狩りにと増えし人　厳　久美子
山道のゆれるすすきが肩をつく　〃
ぶどう園こもれ陽まぶしく目を細め　小柳　唯子
まっ青な空にぶどうの絵が浮かび　粂　広美
秋の日のぶどう園日かげに座りこむ　吉沢　浩二
暑い中ぶどうの房たちぶらさがり　広川　崇
風が吹きそろって光るぶどうたち　古木　智子
ぶどう棚葉のすきまから陽がもれる　櫛田　嗣恵
陽を受けてすきとおるよなぶどう房　〃
ぶどう避け腰をかがめて園歩く　問野佳代子
ごろ寝して一面ぶどうと青空と　〃
親子連れ箱いっぱいにぶどう積み　吉村　素子
園内は人出でにぎわうぶどう狩り　栗林　真澄
ぶどう園日に照らされて赤々と　山崎日登美
子どもたちぼくがとるよとぶどう狩り　〃
ぶどう園時間につれて人の来る　伊丹　美香
射げき音ひびく山にも秋来り　木伏　千雪
重たげに房ぶらさがるぶどう園　〃

### 九月句会報

小須戸町俳句同好会

するすると火竜昇天大枝垂　松山　太浪
沛然と水ある穂田に又降れり　秀穂
早生稲刈ってその夜は深き眠りもつ　四山
冷夏すぎ残暑もなくて嬰はふとる　紀男
くぐり岩晩夏の波の音重し　蒼穹
雨の中滅多打ちして花火終ゆ　良遊
残暑めく日のなき日記続きけり　林哉
日に幾度脂汗吹く顔洗う　虚秋
雨雲が空満たしゆく遠花火　美佐子
墓洗うこめし力は一年分　喜代子
いか焼きの店続きけり佐渡の秋　松男
割り当ての稲の青刈りつかみ刈る　栄松
日焼け児の列なし通る通学路　樫男
朝の田に秋のはじめの威し筒　庄三郎
法華僧も一人原爆忌の行進　香月
田の乾くひまなく早稲が黄ばみけり　石秋
大花火ちりばめて地に触れるまで　可津朋
秋の風人の噂の立談し　冨沙子
花鋏使ふ手元も夕焼けり　千代
葡萄箱積まれて雨の降り続く　敏子
夏祭り破れし足袋も色を添え　久子
父の忌に紅葉の再会約しけり　芳人
始めての下駄おずおずと墓参り　ミナ
雲溜めて遠嶺よりの稲光り

### 大沢附近にて

我妻清作

杳かなる思ひ顕つなりみづ木の葉吹き溜りゆく
山の細径